

第4回石綿による健康被害に係る
医学的事項に関する検討会資料

症例検証の結果について

平成21年3月24日

環境省環境保健部

石綿健康被害対策室

1. 目的

第1回検討会の議論を踏まえ、実際の症例の検証を通じ、主として労災制度の対象とならない人々における石綿関連疾患の発生状況について知見を収集しようとしたもの。

2. 検証の対象

石綿の健康リスク調査^(注)を平成18又は19年度に受診した1,978人のうち、肺の線維化、胸水、びまん性胸膜肥厚のいずれかの所見が疑われた138症例を今回の検証の対象とした。

(注) 一般環境を経由した石綿ばく露による健康被害の可能性があつた6地域(平成18年度は3地域)において、石綿ばく露の可能性があつたと申し出て調査への参加を希望された方を対象に、問診、胸部単純エックス線検査、胸部CT検査を実施。

a. 検証対象者数(所見別)

リスク調査対象者	検証対象者			
		線維化	胸水	びまん性 胸膜肥厚
1,978	138*	125	5	21

*一部に複数の所見が疑われた者あり

b. 検証対象者数(地域別)

リスク調査対象者	検証対象者						
		大阪	尼崎	鳥栖	横浜	羽島	奈良
1,978	138	45	34	16	5	2	36

3. 方法

前述6地域より、健康リスク調査で得られた検診問診票、胸部単純エックス線写真、胸部CT写真を収集し、症例ごとに、検討会メンバー複数名で画像所見を中心に職歴も含めて総合的に精査を行った。

4. 結果

(1) 線維化

検証対象となった全138症例のうち、肺の線維化について、石綿による可能性が否定できないとされたものは以下のとおり19症例であり、他の119症例は石綿肺の可能性が否定された（線維化所見自体が認められなかつたものを含む。）。

なお、胸膜プラークはあるものの線維化所見が認められなかつたものは33症例であった。このうちの1例は、同一症例の複数枚の胸部単純フィルムを取り寄せた結果、吸気不良による不整形陰影と判断された。

総合判定結果	職場で石綿にばく露した可能性あり	家庭内で石綿にばく露した可能性あり	その他
石綿肺の可能性 が考えられる線 維化所見あり	6症例 (2/2, 石綿紡織製品製造34年) (2/2, 鉄鋼製品製造3年等 びまん性胸膜肥厚を合併) (2/2, 石綿紡織製品製造25年) (1/1, 石綿製品運搬8年) (1/0, 石綿セメント製品製造25年) (1/0, 石綿製品製造25年)		
石綿肺との鑑別 が不可能な線維 化所見あり	9症例 (2/2, タイヤ製造47年 労作性呼吸困難あり*) (2/2, 石綿紡織製品製造26年) (2/1, 鉄鋼製品製造18年) (1/2, 解体等25年) (1/2, 鋳型製造40年) (1/1, 石綿紡織製品製造15年) (1/0, 石綿製品製造4年) (1/0, タイヤ製造2年) (1/0, 石綿製品製造等33年)	3症例 (2/3, 家族が石綿セメント製品製造7年) (2/2, 家族が石綿セメント製品製造30年等) (1/1, 家族が石綿紡織製品製造等5年)	1症例 (2/1, 鉄道の運行15年、通勤路近くに石 綿工場)

(注) 表中括弧内の数値(1/0等)は、各症例における線維化の程度について、「じん肺標準エクス線フィルム」に従いじん肺エクス線像写真像小陰影を分類したものであり、必ずしも石綿肺の診断を確定したものではない。また、本人が記入した問診票から各症例の呼吸困難の有無を確認したところ、1症例(*)を除き全て「呼吸困難無し」であった。

(2) 胸水（石綿が原因か否か問わない）

検証対象となつた全138症例のうち、「胸水あり」とされたものは以下のとおり5症例であった。

総合判定結果	職場で石綿にばく露した可能性あり	家庭内で石綿にばく露した可能性あり	その他
胸水あり	4症例 (石綿製品製造 14年 呼吸困難あり) (配管関連 16年以上 呼吸困難あり) (鉄道車両の整備 5年) (建築 34年)		1症例 (石綿工場近傍に居住)

(3) びまん性胸膜肥厚（石綿が原因か否か問わない）

検証対象となつた全138症例のうち、「びまん性胸膜肥厚あり」とされたものは以下のとおり11症例であり、「びまん性胸膜肥厚の可能性あり」とされたものは2症例であった。

総合判定結果	職場で石綿にばく露した可能性あり	家庭内で石綿にばく露した可能性あり	その他
びまん性胸膜肥厚あり	10症例 (石綿紡織製品製造 20年 呼吸困難あり) (石綿製品運搬 8年 呼吸困難あり) (自動車整備 23年 呼吸困難あり) (清掃工場整備 29年 息切れあり) (石綿紡織製品製造 18年) (石綿製品製造、配管関連 30年) (溶接関連 6年) (解体等 10年) (機械組立 半年) (ボイラーケンチ 13年)		1症例 (石綿工場近傍で農業 呼吸困難あり)
びまん性胸膜肥厚の可能性あり	1症例 (建築 34年)		1症例 (石綿工場近傍で就労 20年 呼吸困難あり)